

# トピック

## “ひろがる計測の世界”をテーマに第19回国際計測工業展開催

——外国メーカー86社も出展(東京・晴海)——

“ひろがる計測の世界”をテーマに「第19回国際計測工業展」(主催日本電気計測器工業会)が、10月19日から23日までの5日間、東京晴海の東京国際貿易センター新館で開催された。同展は計測と制御に関する機器とシステムに関して国内最大の展示会として、2年に1回開催され、その最新の技術を広く社会に紹介し、わが国産業の発展に寄与し、今回で19回を迎えた。

同展の最大の話題は海外メーカーの初参加にある。1980年の電気計測器全体での輸入依存度18.5%、国内生産に占める輸出比率は24.5%となっている。今回から計測工業展を国際展として海外メーカーに門戸を解放したものである。米国73社、英国4社、西独3社など8ヶ国から86社が参加、90小間にわたって新鋭機器が展示された。国内メーカーは過去最高の88社が460小間の規模で出展。

本展示会に出展した(株)共和電業は昨年から今年にかけて発表した多くの新製品を出展した。ひずみゲージでは、特殊環境下の測定に最適なカプセルゲージ、耐熱レンガのひずみ測定などに最適な低

剛性高温ゲージ、小型万能デジタル測定器“UCAM-5A”、CST方式動ひずみ測定器DPM-300シリーズ、カセット方式ビデオテプを使ったRTP-600Aをはじめ、1ユニット2チャンネルの直流増幅器DA-510A、変換器用シグナルコンディショナとしても、直流増幅器として使えるCDV-230A。

産業機器に組込んで圧力、荷重などをひずみゲージ式変換器で測定するための前置増幅器として、小型軽量、低価格を特長とするWGA-200シリーズなど。

変換器類は真空圧から20kgf/cm<sup>2</sup>までの圧力が測定できる絶対圧計(PA-B)、高圧用(0.5~2tf/cm<sup>2</sup>)PG-H、低圧用(0.2~1kg/cm<sup>2</sup>)PGM-Gなどの圧力変換器をはじめ、防水型加速度変換器(±1~±20g)ASW型、マルチ出力変位計(10, 20, 50mmおよび50, 100mm)DT-Eなどを出展した。

本展示会には、6万7千名以上の参観者があり、盛況をきわめた。

